

たま みが

玉磨かざれば光なし



北広島町立大朝中学校  
学校だより 1月号  
令和4年1月19日(水)

《学校教育目標》 大朝(ふるさと)を愛し、すすんで学び続けるたくましい生徒の育成

## 3学期は0学期でもある

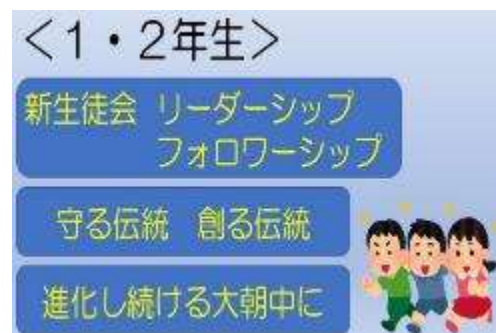
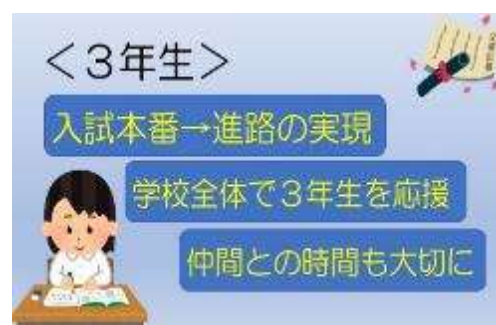
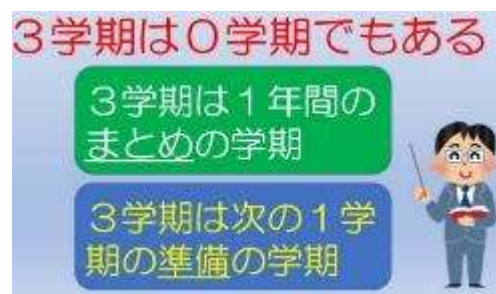
今年度も残すところ、あと3か月となりました。この3学期は「1月はいぬる。2月は逃げる。3月は去る。」と言われるくらい、あっという間に月日が過ぎてしまいます。年が明け、全国的にも急速に新型コロナウイルス感染者が増加しています。広島県においても新規感染者数を更新している状況です。こういった状況にあるので、始業式は対面で行わず、各学年(教室)におけるオンラインでの実施としました。藤田校長は式辞の中で、右のスライドを示しながら、3学期は1年間のまとめの学期であると同時に次の1学期の準備の学期でもあると話しました。

また、3年生にとっては、自身の進路の実現に向けて、入試に挑んでいくので、本人が頑張るのはもちろん、学校全体で3年生を応援していくこと。そして、これまで一緒に学び、過ごしてきたメンバーもそれぞれの道を歩いていくので、この仲間との時間を大切にしてほしいことを伝えました。

さらに、1・2年生へは、新体制の生徒会になったことから、会長・副会長・書記及び各委員長はリーダーシップを発揮して欲しいこと。同時に、生徒会のメンバーである皆が、チームの成果を最大化させるために、自律的・主体的にリーダーに働きかけ、支援するフォロワーシップの必要性についても話しました。

これまで3年生を中心に築きあげたよき伝統は守り、新しく伝統を創り、進化し続ける大朝中学校にしていきたいと呼びかけました。12日(水)には新体制での初めての生徒委員会を行い、初めての生徒朝会はオンラインでの実施となりましたが、これから取り組んでいきたいことをしっかりと伝えることができました。

来週、3年生は学年末テスト。1・2年生は2月2日(水)に実力テストがあります。自分の苦手なもの一つでも二つでも克服し、得意なものはしっかりと伸ばしていきましょう。



# 継続は力なり！

学習にかかわって、全校で取り組んでいるものとして、「週課題」と「継続のノート」があります。「週課題」は、授業で一度学んだことを再確認するためのものです。毎週水曜日までに教室内の該当ホワイトボードへ教科担任が課題の範囲を記入し、それを生徒が次の週の月曜日に提出するといったものです。また、「継続ノート」は、毎日の授業内容をまとめたり、苦手なところなどに取り組んで、理解を深めたりするためのものです。生徒は1人5冊ノートを持っており、教科の指定はなく、毎日1ページ以上を家庭で学習し、次の日に提出するものです。



この「継続ノート」の提出について、1日も欠かさず提出できた生徒には、毎学期末の終業式で、校長特別賞として表彰をしています。

努力は裏切りません。コツコツと積み重ね、自分にあった学び方を自分自身で見つけていきましょう。

※一部記載内容を変更して掲載しております。

## 【表彰されました】

### ○第12回「いっしょに読もう！新聞コンクール」学校奨励賞

47都道府県から寄せられた計6万4,513編（小学生5,580編、中学生2万9,036編、高校・高等専門学校生2万9,897編）の中から、小・中・高校部門の最優秀賞を各1編（合計3編）、優秀賞を校種別に各10編

（合計30編）、奨励賞120編が選ばれました。また、団体応募は505校あり、優秀学校賞を小・中・高校各5校の合計15校、学校奨励賞197校が選定されました。中国地方の中学校からは2校が選定され、そのうちの1校が大朝中学校です。今年度は夏休みの課題（選択制）とし、保護者の皆様の御協力を得て、応募することができました。

ありがとうございました。

